

TOSHIBA

2023年度 第2四半期決算説明資料

東芝テック株式会社

2023年11月13日

目次

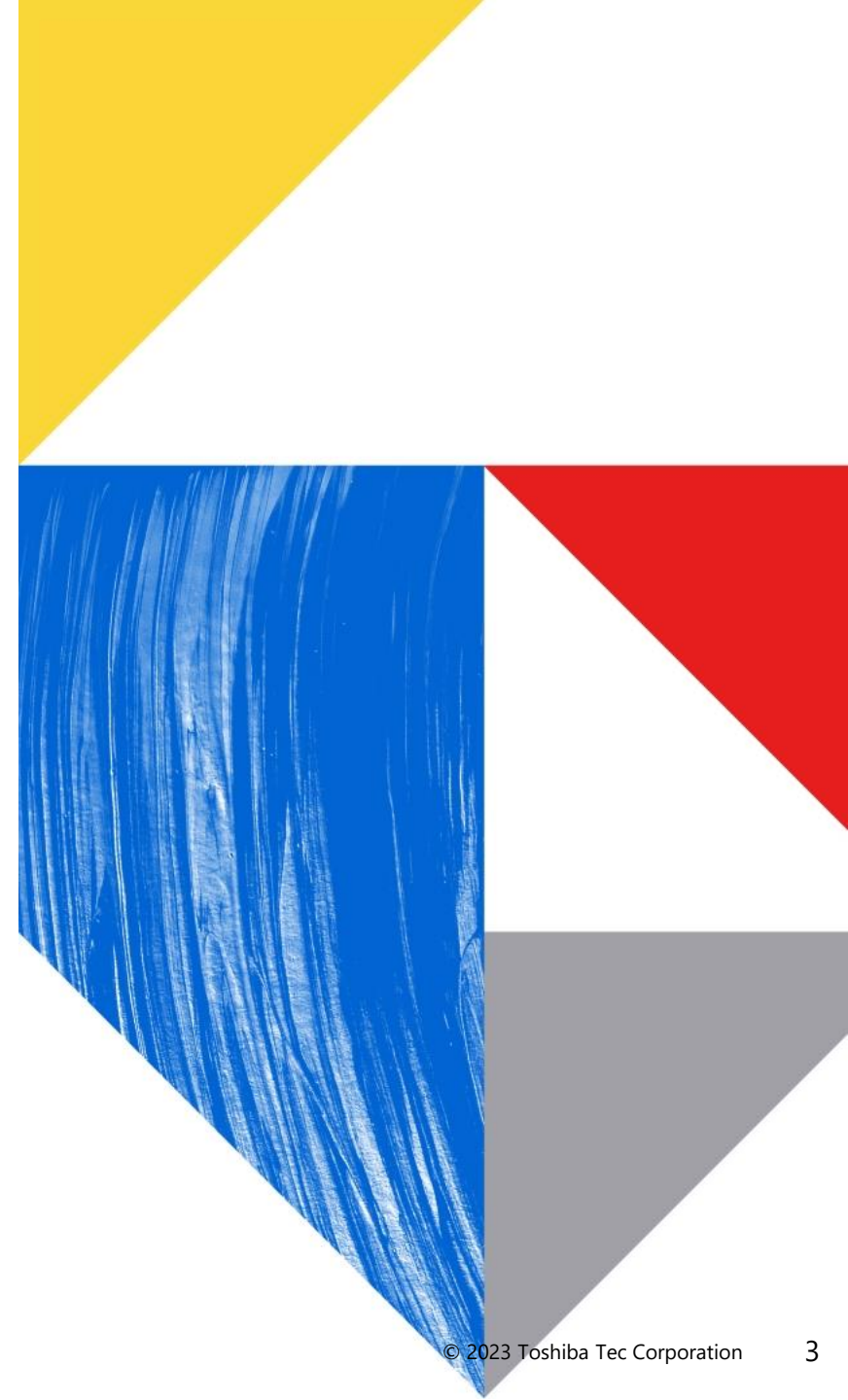
01 Key Messages

02 2023年度 第2四半期（上期）決算

03 2023年度 業績見通し

01

Key Messages



Key Messages

2023年度上期の営業利益は前同並み

第2四半期の営業利益は第1四半期から+33億円増加

2Qは国内リテール事業、ワークプレイス事業の業績好調

2023年度上期の親会社株主に帰属する四半期純利益は対前同+85億円増益

特別損失の一時的な損益悪化影響がなくなったことから、親会社株主に帰属する四半期純利益が増益

2023年度上期のフリー・キャッシュ・フローはプラスを確保

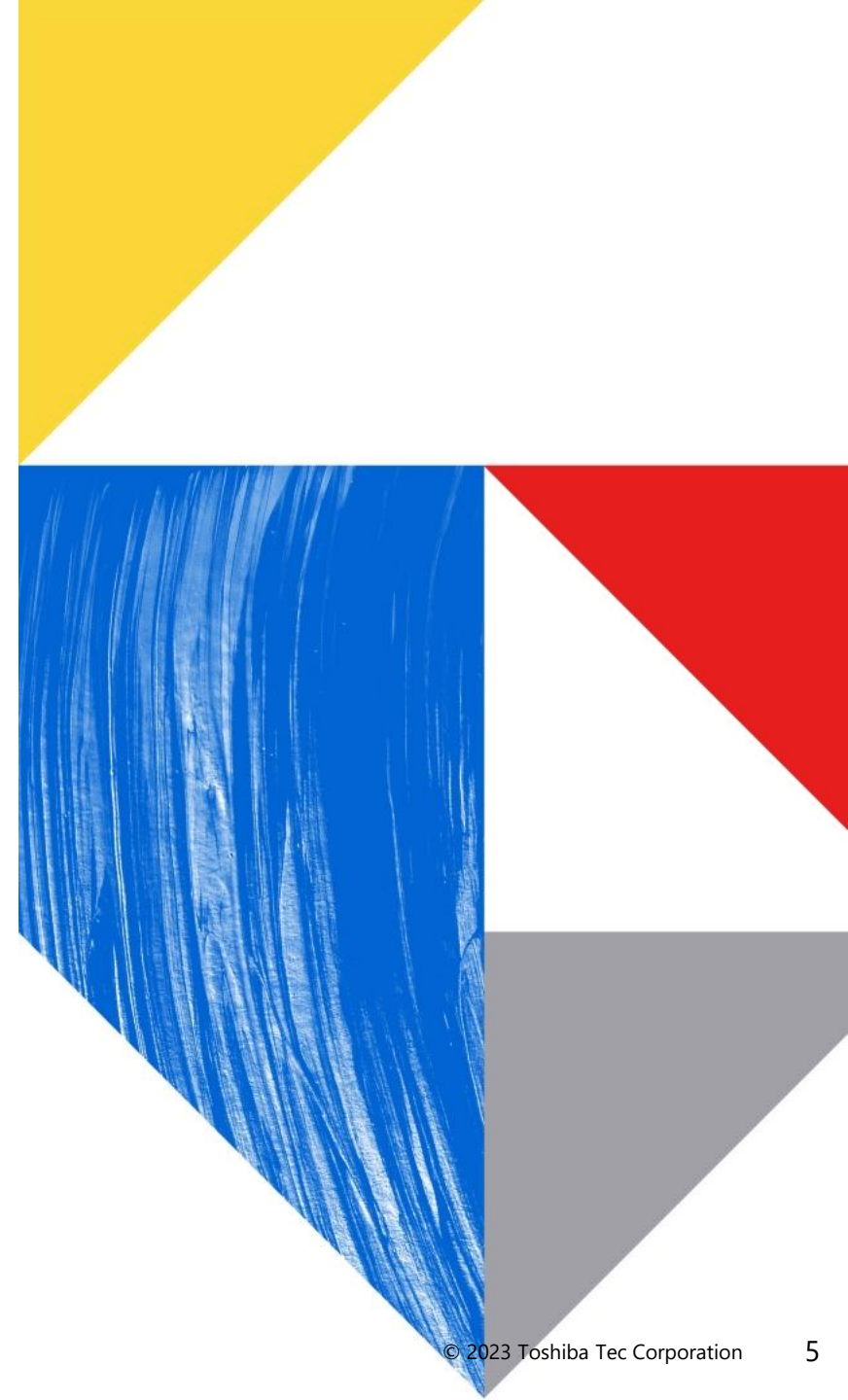
一過性悪化要因あるも、内部調達資金及び運転資金の効率化によりフリー・キャッシュ・フローはプラス

自己株式公開買付を完了

2,444,293株の自己株を取得、予想EPSは自己株取得（87億円）で予定通り改善

02

2023年度 第2四半期（上期）決算



2023年度上期 業績

(単位：億円)

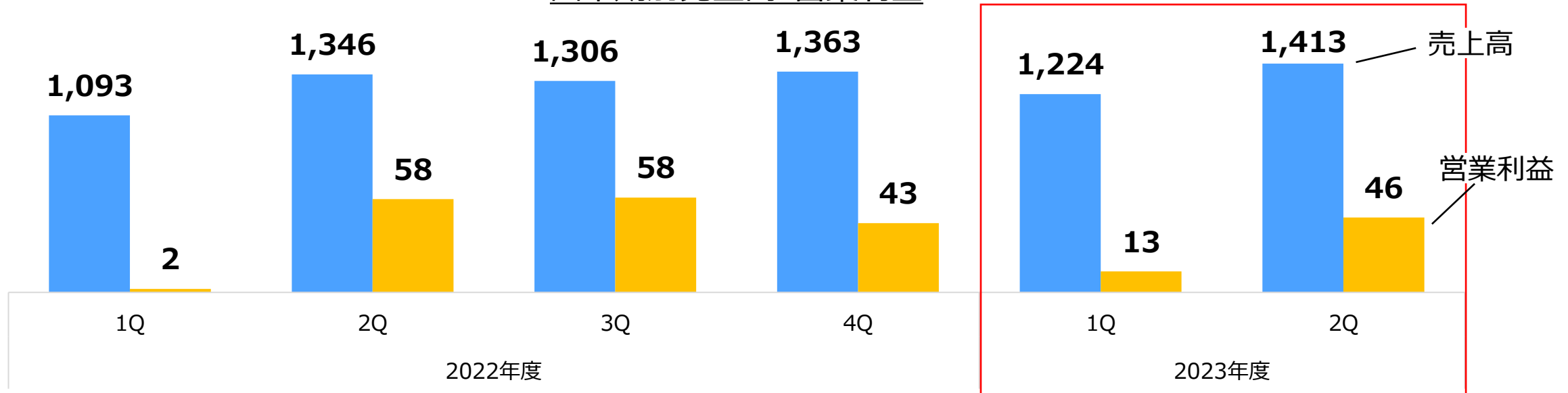
		2023年度 上期実績	2022年度 上期実績	差異 対前同
売上高		2,636	2,439	+198
営業利益		59	60	△0
	(対売上高比率)	(2.2%)	(2.4%)	
経常利益		37	28	+9
	(対売上高比率)	(1.4%)	(1.1%)	
親会社株主に帰属する 四半期純利益／純損失		22	△64	+85
	(対売上高比率)	(0.8%)	(-%)	
配当		20円	20円	-
為替レート (円)	US\$	139.93	131.59	+8.34
	EUR	152.78	138.21	+14.57

2023年度上期 業績（四半期別）

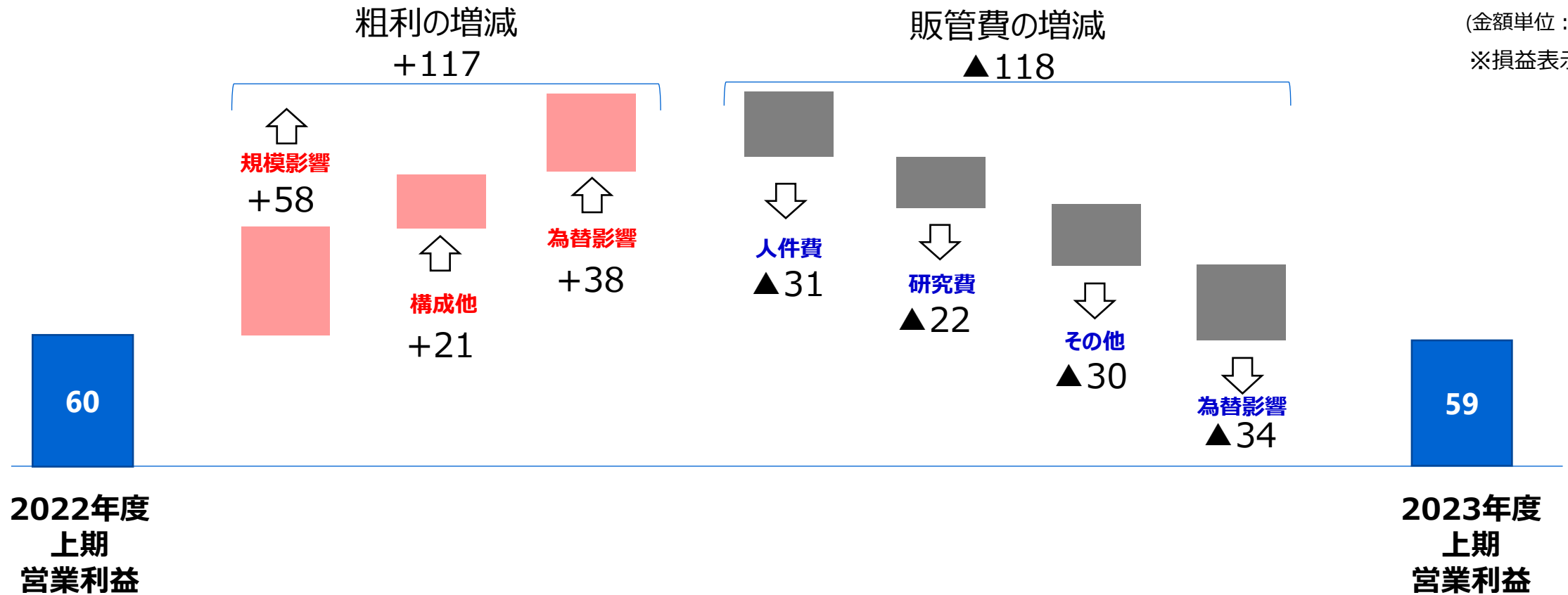
(単位：億円)

	2023年度 1Q実績	2023年度 2Q実績	2023年度 上期実績
売上高	1,224	1,413	2,636
営業利益	13	46	59
(対売上高比率)	(1.1%)	(3.3%)	(2.2%)

四半期別売上高・営業利益



営業利益の増減分析



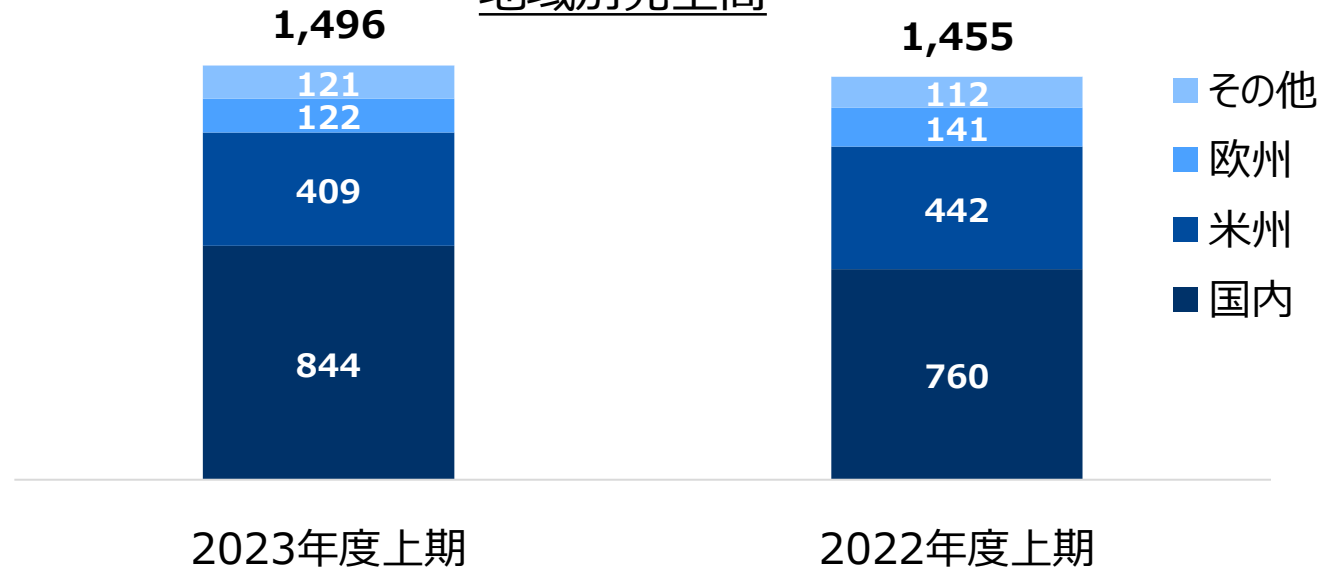
セグメント情報 2023年度上期業績

(単位：億円)

	2023年度 上期実績	2022年度 上期実績	差異 対前同
売上高	1,496	1,455	+42
営業利益	9 (対売上高比率) (0.6%)	49 (3.3%)	△40

リテール
ソリューション

地域別売上高

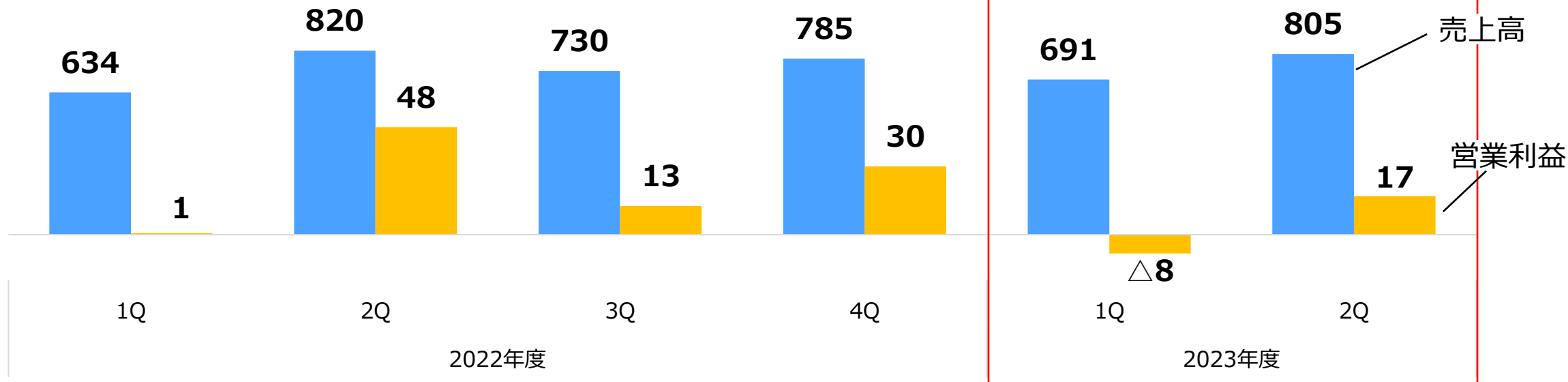


セグメント情報 2023年度上期業績（四半期別）

(単位：億円)

	2023年度 1Q実績	2023年度 2Q実績	2023年度 上期実績	
リテール ソリューション	売上高	691	805	1,496
	営業利益	△8 (対売上高比率) (-%)	17 (2.1%)	9 (0.6%)

四半期別売上高・営業利益

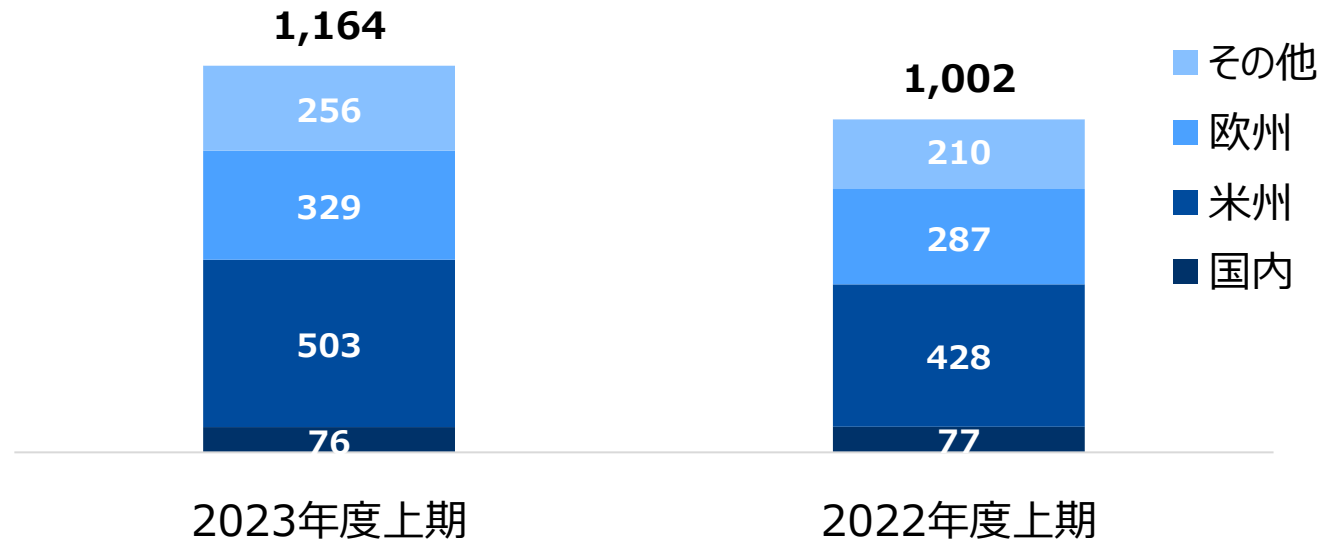


セグメント情報 2023年度上期業績

(単位：億円)

		2023年度 上期実績	2022年度 上期実績	差異 対前同
ワークプレイス ソリューション	売上高	1,164	1,002	+162
	営業利益	50	11	+39
	(対売上高比率)	(4.3%)	(1.1%)	

地域別売上高

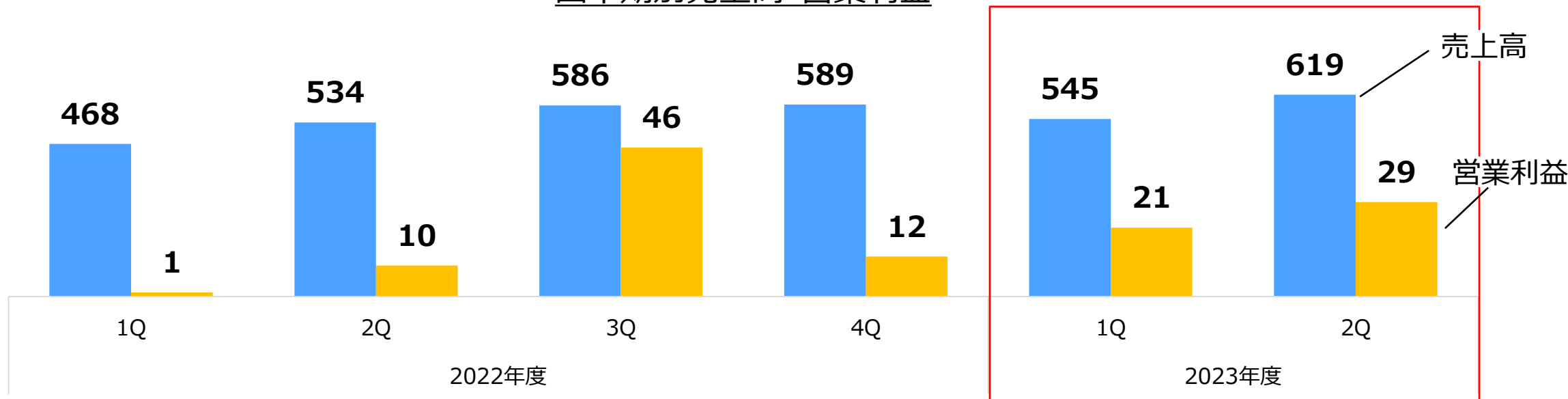


セグメント情報 2023年度上期業績（四半期別）

(単位：億円)

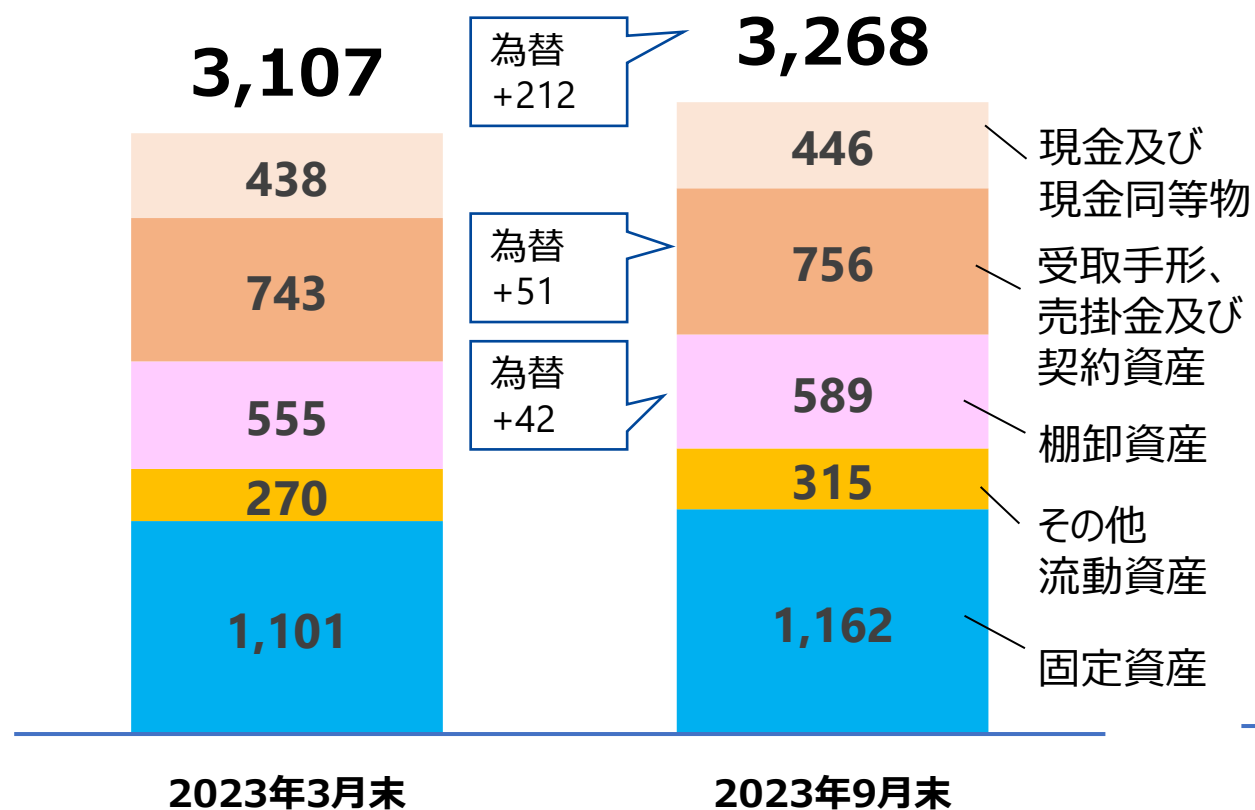
	2023年度 1Q実績	2023年度 2Q実績	2023年度 上期実績
ワークプレイス ソリューション	売上高	545	1,164
	営業利益	21	50
	(対売上高比率)	(3.9%)	(4.3%)

四半期別売上高・営業利益



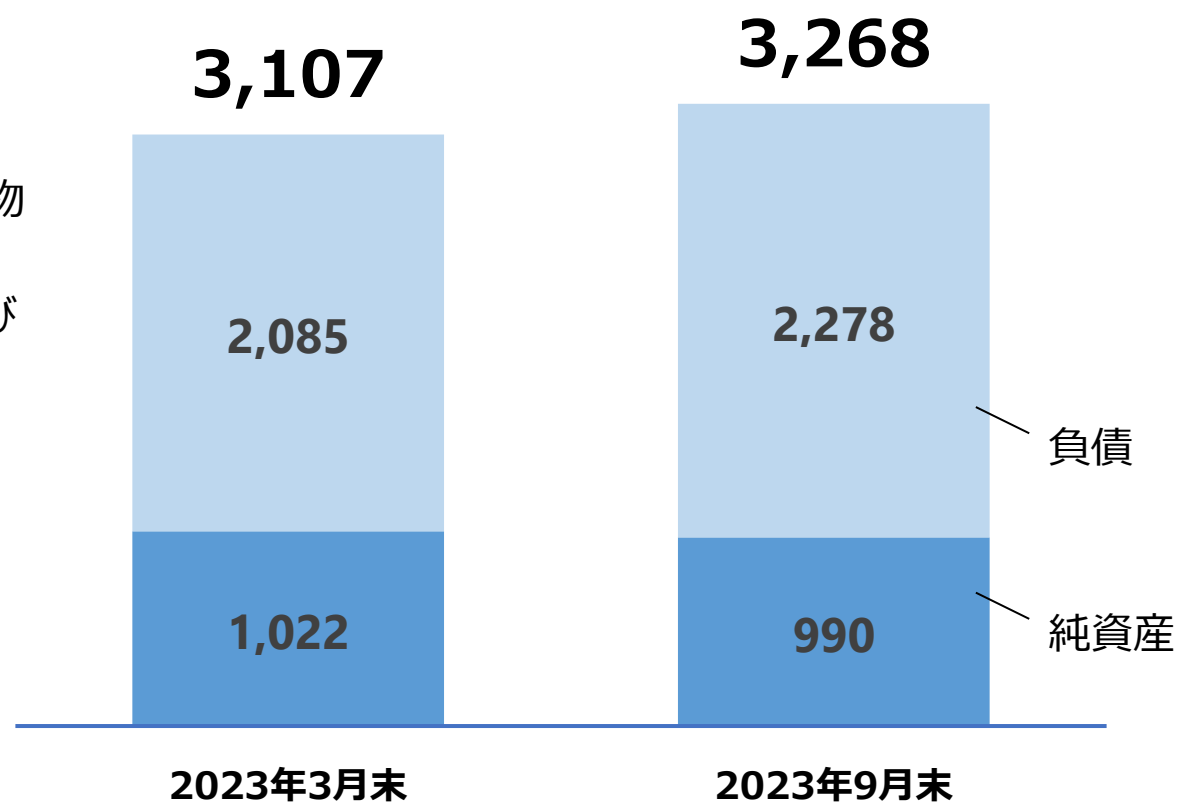
貸借対照表

資産



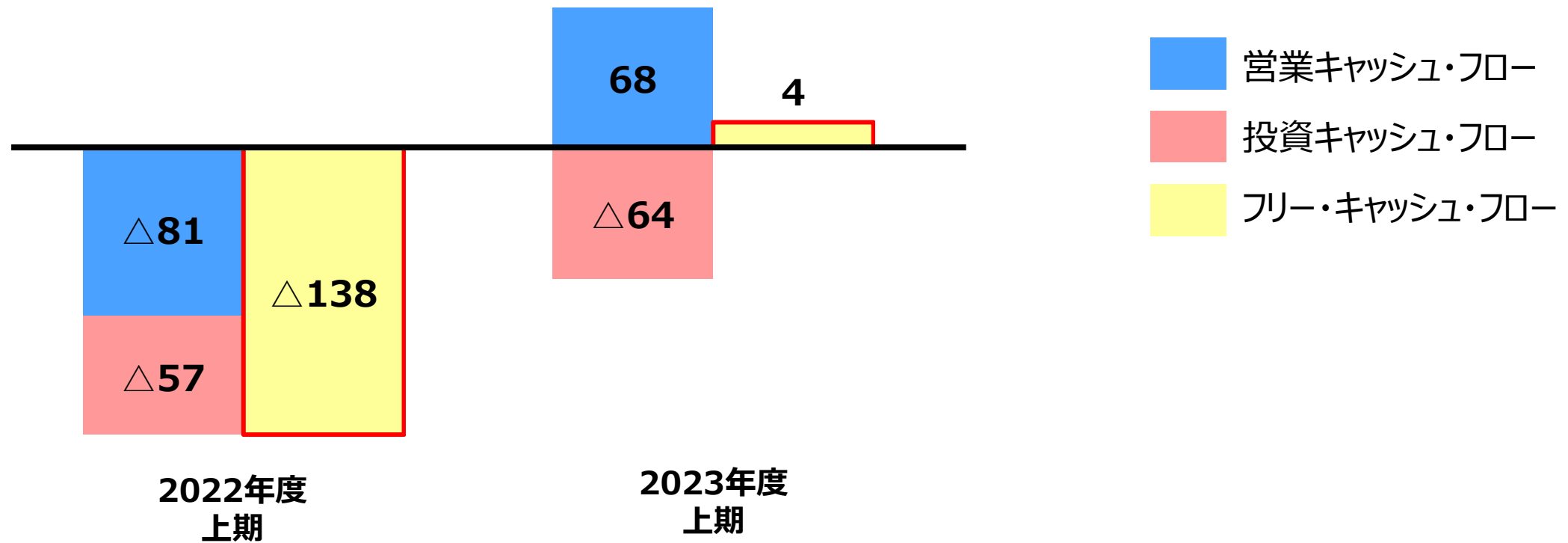
負債及び純資産

(金額単位：億円)



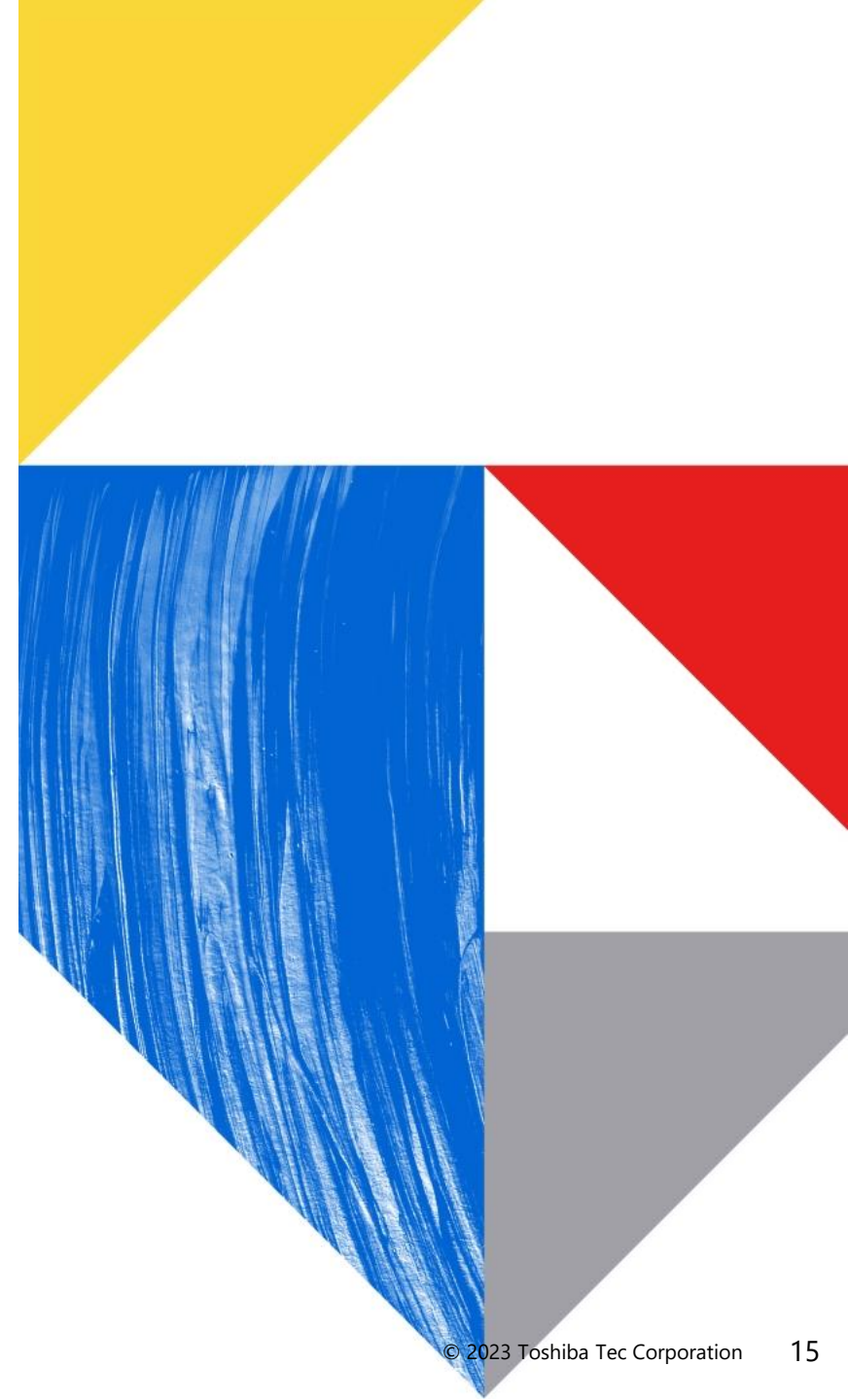
2023年度上期 キャッシュ・フロー

(金額単位：億円)



03

2023年度 業績見通し



2023年度 業績見通し

(単位：億円)

		2023年度	2023年度	2022年度	差異	
		今回予想	前回予想(8/7)	実績	対前回予想	対前年度
売上高		5,400	5,300	5,108	+100	+292
営業利益		180	180	161	-	+19
	(対売上高比率)	(3.3%)	(3.4%)	(3.1%)		
経常利益		150	150	131	-	+19
	(対売上高比率)	(2.8%)	(2.8%)	(2.6%)		
親会社株主に帰属する 当期純利益／純損失		70	70	△137	-	+207
	(対売上高比率)	(1.3%)	(1.3%)	(-%)		
配当		45円	45円	40円	-	+5円
為替レート (円)	US\$	140.78*	132.71	135.11	+8.07	+5.67
	EUR	151.24*	143.46	140.86	+7.78	+10.38

*2023年度今回予想の下期為替レートは、US\$140.00円、EUR148.00円です。

セグメント情報 2023年度業績見通し

(単位：億円)

		2023年度	2023年度	2022年度	差異	
		今回予想	前回予想(8/7)	実績	対前回予想	対前年度
リテール ソリューション	売上高	3,100	3,100	2,970	-	+131
	営業利益	90	110	92	△20	△2
	(対売上高比率)	(2.9%)	(3.5%)	(3.1%)		
ワークプレイス ソリューション	売上高	2,350	2,260	2,177	+90	+173
	営業利益	90	70	69	+20	+21
	(対売上高比率)	(3.8%)	(3.1%)	(3.2%)		


電子レシートサービス「スマートレシート[®]」会員数150万人を突破！

News Release **TOSHIBA**

2023年10月2日

東芝テック株式会社
東芝データ株式会社

電子レシートサービス「スマートレシート[®]」
会員数150万人を突破！



スマートレシート
会員数
150万人
突破！

東芝テック株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：錦織弘信、以下「東芝テック」）が開発、運営し、東芝データ株式会社（本社：東京都港区、代表取締役 CEO：北川浩昭、以下「東芝データ」）が運営を支援している電子レシートサービス「スマートレシート[®]」について、会員数が2023年9月30日に150万人を突破したことをお知らせします。

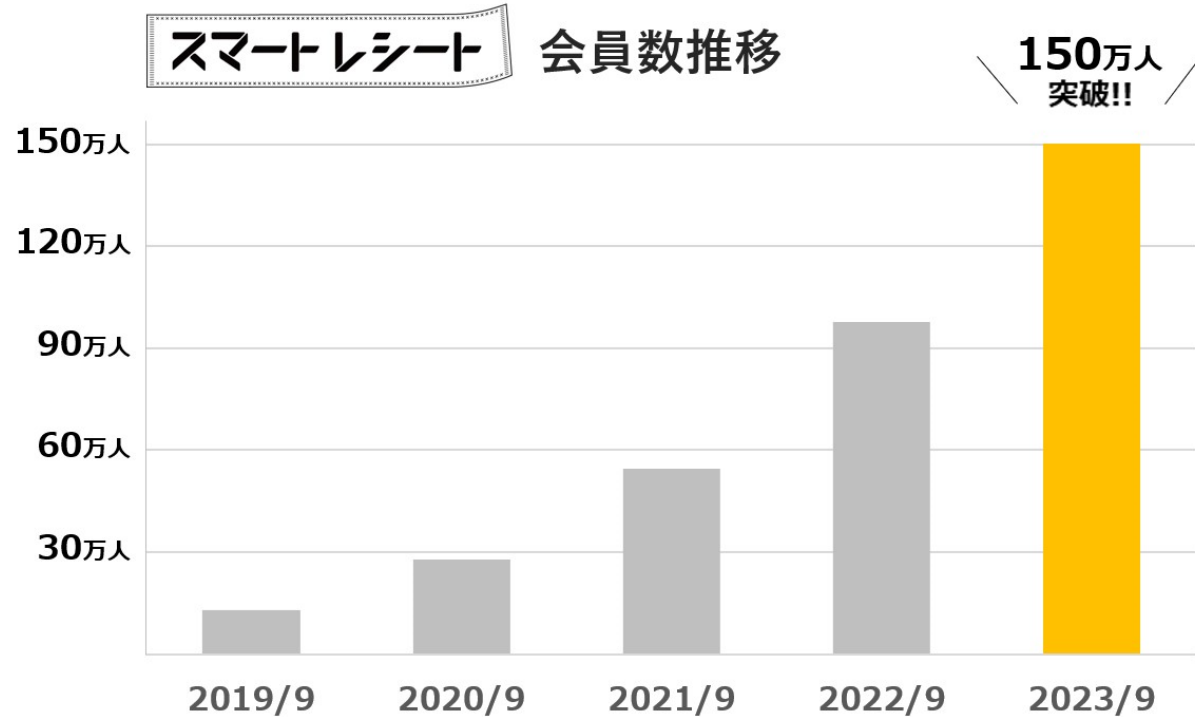
「スマートレシート[®]」は、会計時に通常は紙で提供される購入商品の明細レシートを電子化し、電子レシートセンターでデータとして管理、提供するサービスです。利用者はスマートフォンからいつでも購入履歴の確認・管理ができ、買い物における利便性の向上につながるのと同時に、導入店舗では紙レシートの発行コストや環境負荷を低減することが可能です。2022年10月に会員数が100万人を超えて以降約1年間で会員数が1.5倍に増加し、幅広い支持を受けています。

東芝テックと東芝データは、今後も電子レシートサービス「スマートレシート[®]」を通じて新しい価値を創造し、お客様に提供していくとともに、資源節約、環境貢献にも取り組み、SDGsが目指す持続可能な社会の実現に一層貢献してまいります。

1

2022年10月に会員数が100万人を超えて以降
約1年間で会員数が1.5倍に増加

スマートレシート 会員数推移



Appendix

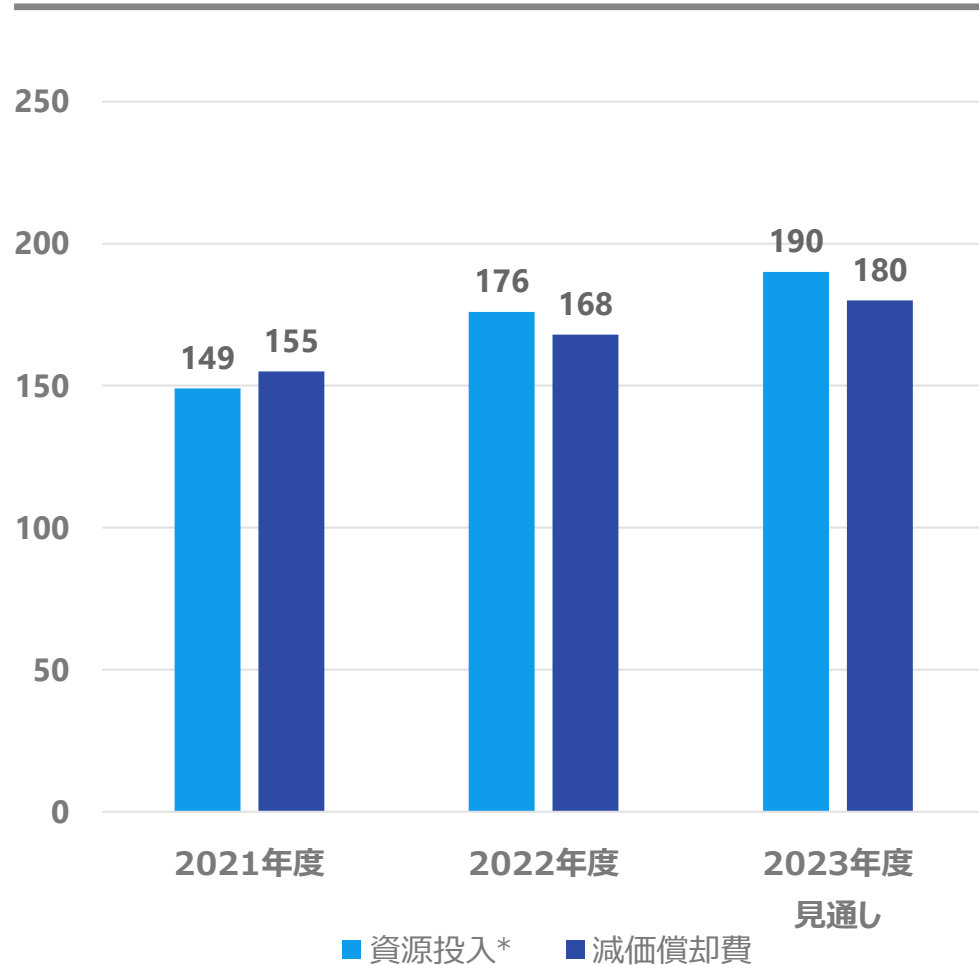
2023年度見通し 為替の影響

	前提為替レート	1円円安の場合の影響額	
	2023年度 (下期)	売上高 (年間)	営業損益 (年間)
US\$	140円	+17億円	△1億円
EUR	148円	+4億円	+2億円

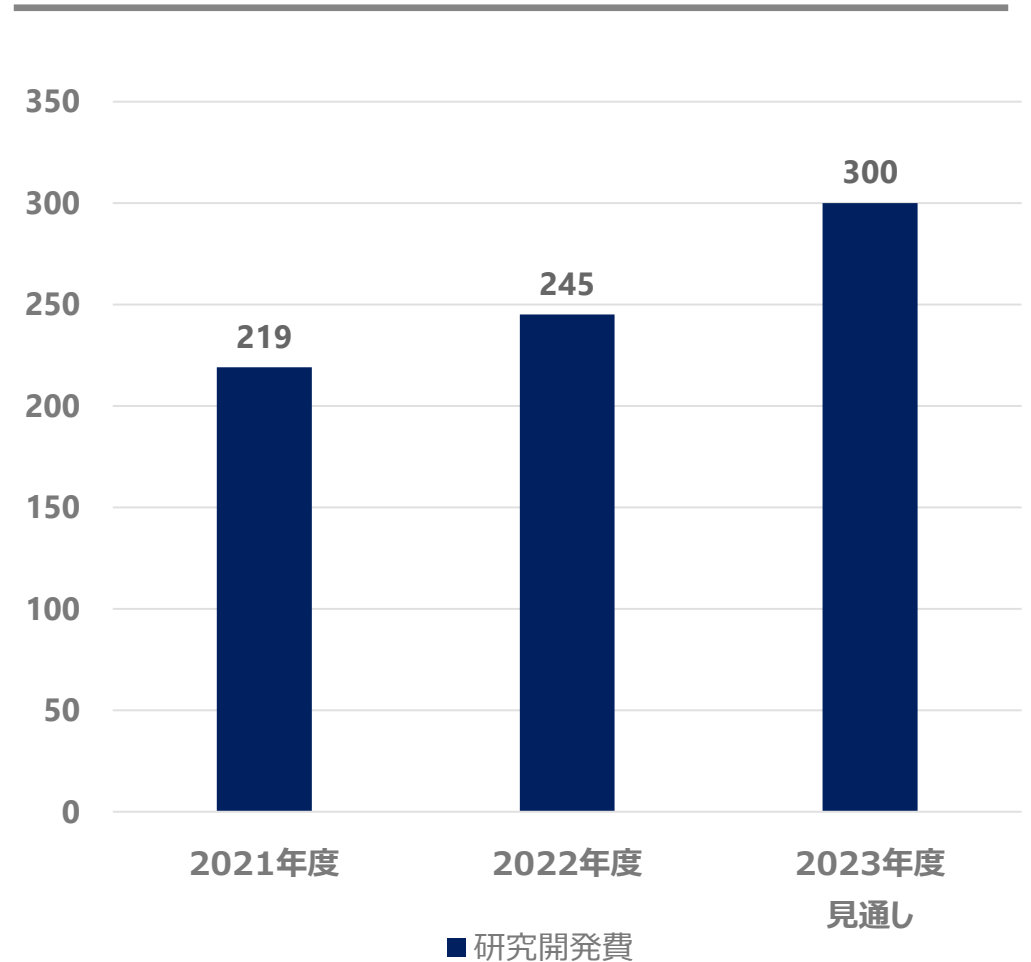
2023年度見通し 資源投入*・減価償却費 研究開発費

(単位：億円)

資源投入*・減価償却費



研究開発費



*有形固定資産及び無形固定資産の増加額

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

TOSHIBA

